

2022年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：鈴木 蘭美（すずき らみ）
現 職：モデルナ・ジャパン株式会社代表取締役社長
略 歴：1999年 英国ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン 医学博士号取得
2016年 エーザイ株式会社 執行役
(コーポレートビジネスデベロップメント担当)
2017年 ヤンセンファーマ株式会社 ビジネスデベロップメント本部長、
メディカルアフェアーズ部門本部長
2020年 フェリング・ファーマ株式会社 CEO Japan 代表取締役
2021年11月 モデルナ・ジャパン株式会社 代表取締役社長

経営協議会委員の在任年数：0年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：該当なし

【選考理由】

鈴木 蘭美 氏は、2021年12月にモデルナ・ジャパン株式会社代表取締役社長に就任しており、それ以前は、エーザイ株式会社事業開発責任者、ヤンセンファーマ株式会社メディカルアフェアーズ責任者、フェリング・ファーマ株式会社 CEO 代表取締役などを歴任し、医療現場における幅広い経験と知識を生かして様々な事業活動を統括するなどグローバルなネットワークを有している。また、文部科学省のライフサイエンス委員会を含む複数の政府委員会にも参画しており、日本医療研究開発機構（AMED）や日本科学技術振興機構（JST）、理化学研究所が推進する複数の研究プロジェクトの顧問・審査も務めた経験から、人類社会が直面する地球規模の課題に関し、東京大学が有するあらゆる分野の英知を結集してその解決に取り組むことの重要性に理解と共感を示されている。

以上のように、その経歴から、同氏が経営に関する専門的知見など高い識見を有し、大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べるとともに、必要な助言を与えられること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経営協議会の学外委員の選考方針等について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。